

2017年12月18日

愛知製鋼株式会社

「トヨタグループ統一交通安全啓発活動」を実施

～交通死亡事故の防止(愛知県14年連続ワースト1返上)へ～

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市、社長:藤岡高広)は、トヨタ自動車株式会社およびトヨタグループ各社とともに、愛知県警察本部と各社拠点所在自治体(東海市・大府市)と連携し、交通死亡事故の防止に向け、交通安全啓発活動を実施、毎年継続しています。

2017年2月より始まった今期の活動では、毎月30日の「高齢者を交通事故から守る日」に、歩行者保護、特に横断歩道での歩行者優先を啓発する活動を展開し、今期だけで約80名にのぼる当社社員が参加しました。今期最後となった12月15日(金)の活動では、東海市内のスーパーの前で当社社員が東海警察署署員や東海市役所職員とともに、ドライバーに対しチラシや、啓発グッズとして反射材キーホルダーを手渡し、安全運転を呼びかけました。

当社は今後も、自動車に関わる企業の社会的責任として交通安全啓発活動を積極的に推進し、交通事故防止につなげていくことで、地域の方々が安心して暮らせるまちづくりに貢献していきます。



ドライバーに直接手渡し
安全運転を訴えました



当社社員が大勢参加しました

以上